

第1回秋季国際武術交流大会

2026年9月20日(日)

秋葉台文化体育館



主催:善行大越スポーツクラブ

◆防具組手の部

A.勝敗 7ポイント差又は時間終了時点でのポイント差により決着。

B.防具

：面、胴、拳サポーター、足甲サポーター、ファールカップ（男子）、マウスピース（高校生以上）。

C.時間

：幼児～中学生：1分30秒 高校生・一般：2分

＊中学生の決勝戦は2分とする。

D.得点

a.「一本」 7ポイント、7ポイント差

：①強烈な突き、蹴りによって相手が倒れて起き上がれないとき。

②ポイントを重ね、7ポイント差がついたとき。

b.「技有り」 3ポイント

：①蹴りが上段に決まる。

②突きにより倒れたがすぐに起き上がったとき。

c.「技有り」 2ポイント

：①蹴りが中段に決まる。

②上段・中段に強い強い突きにより倒れるまではいかないが
仰け反るくらいに決まったとき。

d.「技有り」 1ポイント

：①突きが、上段・中段に決まったとき。

＊相打ちの場合、双方にポイントが入る。瞬時の反撃、返し技もポイントとなる。

＊突き・蹴りの攻撃により相手が3秒以上倒れた場合、1本勝ちとする。

＊主審の「やめ」「それまで」の宣告と同時の攻撃は認められる。

それ以後は認められず違反者には忠告又は罰則が課せられる。

＊連続で的確に決まった時は加点の対象となる。

＊同ポイントによる延長は、先取り1分間勝負とする。

再延長は無しとし、延長戦終了後旗判定で決める。

E.禁止行為（反則）

a.カテゴリー1

：防具以外への攻撃、股間部への攻撃、背面及び転倒者への攻撃、
下肢への蹴り技（掴まずに足払い可）、投げ技、関節技、掴み、バックブロー、
掌底、アッパーカット、膝蹴り、エンピ、フック（鉤突）、裏拳、押し等。

b.カテゴリー2

：場外。時間を空費させるための行為、罵倒・挑発的発言、
相手の人格を無視するような言動。

＊場外とは、競技者の両足又は身体がコート外へ出た場合を言う。

尚、競技者が相手に押されたり投げられたりした場合は除く。

＊片方が場外に出た時に決めた技は有効とする。

＊有効な攻撃で得点した直後に場外に出た場合は、場外とはならない。

F.懲罰

a.「忠告」

：1回目の軽微な反則に課せられる。

b.「警告」

：2回目の反則、又は1回目（重度）の反則に課せられ、相手に1ポイントとする。

＊カテゴリー1とカテゴリー2の懲罰が組み合わされることはない。

＊カテゴリー1による禁止行為が明らかに故意の場合は退場となる。

◆軟式武術

A.勝敗 制限時間内に10ポイント先取、時間終了時点でのポイント差による決着。

＊同点の場合、時間無制限による1ポイント以上先取。

B.コスチューム、防具

：厚手の道着（任意）又はラッシュガード、道着の下。

プラスチック製の面（後頭部にタオルが入れられる物）、拳サポーター、膝サポーター、レッグガード。

C.試合時間

：1分30秒。決勝戦は2分。

D.得点

a.「STAND」Call時

1ポイント 突き。

2ポイント 中段蹴り。

3ポイント 投げ→突きによる極め。

＊審判が認めるコントロール出来た綺麗なフォームの突きが入った場合ポイント。

綺麗なフォームとは、まっすぐの姿勢で頭が下がらない、引きがみられる、残身はなくても可。

＊原則寸止め。強打に関しては反則（反則2回で負け）。軽微なコンタクトは注意。

＊投げて突きで極めて得点が入るためには、相手が身体に絡みつかず突きの極めの後、すぐ離れていることが必要条件である。

＊掴みの状態において長時間の膠着の場合、審判判断で離す。

掴まれた状態でも綺麗な突き蹴りが入った場合は得点とし離れ。

強打のコンタクトがあった場合、一度離れ、掴みの状態から再開。

b.「GRAND」Call時（テイクダウン時）

4ポイント 抑え込み20秒（袈裟固め、横四方、縦四方、上四方）。

関節 締めによるキャッチ（その形に入ったら得点とする）。

＊制限時間30秒（抑え込みの場合20秒又はほどけるまで継続）。

＊グランドの基準は上下で相手の身体が密着していること。

＊寝技時抑え込み、極め、関節をとったら4ポイント加算。離れてから再開。

＊極めは腕関節のみ。

E.禁止行為（反則）

a.あらゆる状態での強打（頭が大きく仰け反る、明らかに効いている等は強打とする）。

b.グランドでの打撃。

c.膝つきの状態での蹴り。

d.上段蹴り、膝、肘、関節蹴り、フック、アッパー（背刀、手刀は可）目つき、金的、頭突き、噛みつき、サミング。

e.ノックアウトは反則負け（ダウンは相手の状態による）。

f.高角度で頭から落とす投げ全般。カニバサミ。

g.足関節。手で首を絞める。直接的に喉ぼとけを絞める技。首が折れるような技。

h.キャッチ以降一気に捻り上げる行為。

i.失礼とみなされる態度（セコンドについても同様）。

F.懲罰

：反則行為2回で負け。故意の反則は1回で負け。

軽微な反則は注意として、5回で負け。

＊ルール想定外の危険な技、人道的に問題のあると審判が判断する行為は反則、又は失格とする場合がある。

◆ヌンチャクの部

A.勝敗 以下により行う。

- a.試合は、一分間二本先取を原則とする。ただし、一方が一本を取った状態で、試合時間が終了した時は、その者を勝ちとする。
- b.試合時間内に勝敗が決しない場合は、サドンデス方式で延長戦を行い、一本を先取した者を勝ちとする。

B.防具

- ：安全具として、基準を満たすゴーグルと軍手を使用する。
- その他の防具類の着用は自由だが、衣服・防具の上からの打撃も有効打撃となる。

C.試合時間

- ：試合時間は1分間とし、2本先取で終了する。
- 引き分け延長戦の場合は、時間を定めず1本先取した選手の勝ちとする。

D.礼と始まり

- ：試合は、お互いヌンチャクを持った手を水平に伸ばし、両拳を合わせて「お願いします」と礼を行った後、一歩~二歩離れた状態で構えた状態から、主審の「はじめ」の号令で開始する。

E.有効打撃と一本の定義

- a.有効打撃は、使用するヌンチャクの棍部分で、相手選手の身体の有効打撃部位を、適切かつ十分な勢いで打撃したものとする。
- b.有効打撃の判定にあたっては、その打撃音や勢い、ヌンチャクの打撃部位から、その有効性を判断する。
たとえば、衣服の裾や袖、体にかすった打撃は一本としない。
- c.打撃部位は、手で握っていない側の棍部分のみとし、先端による突きや双棍もしくは握っている棍による攻撃は有効としない。
- d.打撃した選手のヌンチャクを、相手の選手が手や足で防御した場合も、打撃した選手の腕部・脚部への有効打撃とする。
- e.有効打撃の判定にあたっては、各選手が着用している衣服および防具は、これを身体の一部であるとみなす。
- f.相互に前後して打撃がなされた場合には、相打ちとならない限りにおいて、先に有効になされた打撃を、有効打撃とする。
- g.有効打撃以外に次のケースを相手側の一本とする。
「場外へ二回出た場合」「打撃を与える際、もしくは与えつつ、両手を床へついた場合」

F.相打ち(同時打ち)

- ：両選手の打撃が、連続して放たれて、先後関係が審判において明らかにならない場合、これを相打ちとして、有効打撃としない。

G.有効打撃部位

- ：打撃における有効打撃部位は、原則として、握っている指を除く全身とする。
- 衣服や防具などを含む。

H.防御

- ：防御はすべてヌンチャクを用いなければならない。
- ＊防御の一環として握っている指部を打たれたとしても一本とはしない。

I. 禁止行為と罰則

- a. 次のような行為を禁止行為とし、失格とする。
 - ・ ヌンチャク以外の身体的な攻撃や接触
 - ・ 棍の先端を利用した突き技
 - ・ 紐部分を用いた絞め技
 - ・ ヌンチャクを相手に投擲すること。
- b. 次のような行為は相手への一本とする。
 - ・ 試合中に試合場外へ出ること。
なお、片足が境界線を越えた時点をもって場外とする。
この場合、二回の場外で相手方の一本とする。
 - ・ 両手もしくは両腕を同時に床につけること。その場合、相手方の一本とする。
したがって、身を伏せて足や膝を狙う場合でも、どちらかの手は床についてはならず、
仮に有効打撃を打ち込んだ場合でも、相手方の一本となる。

◆形の部

A. 勝敗 審判3名又は5名による旗判定。

B. 判定基準

- a. 形のもつ本来の意味での演舞（形の分解、理解度と演舞する流派の基本）。
 - b. 間（極めに必要な動作と呼吸、緊張感、緩急等）。
 - c. 速度（柔軟性、敏捷性、瞬発力等）。
 - d. バランス（正確な立ち方、ブレのなさ、重心等）。
 - e. 極め（力強さ、目線、集中力等）。
- ＊コート内に入ってくる時点から判定基準となる。

C. 時間

- a. 基本形：1分30秒以内。
 - b. 自由形：原則2分00秒以内。
各流派の創作を行ってない高段の形に限りその限りではないとする。
- ＊時間を超えた場合、減点とはなるが、失格とはならない。

コート予定表

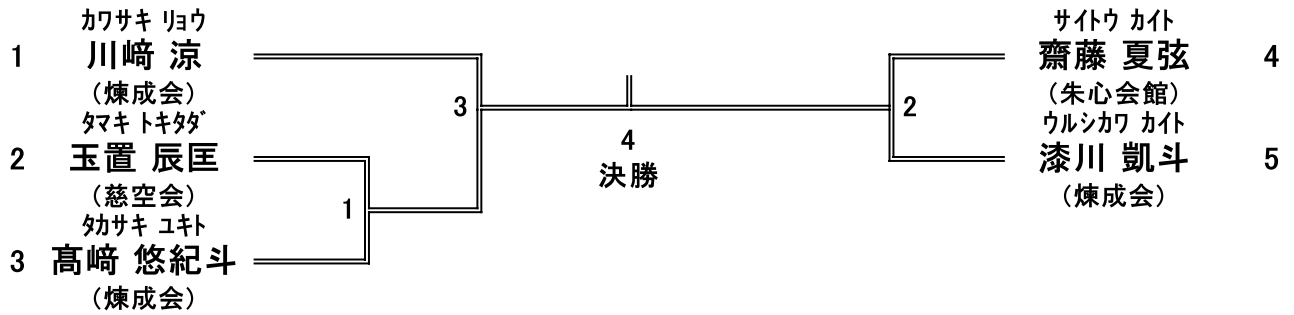
	本部席		放送席・賞状	表彰台
救護				
	Aコート		Bコート	
	軟式武術 一般の部	5試合	形 幼児年長の部	4試合
	形 高校生の部	3試合	形 小学4年生の部	3試合
			形 小学6年生の部	7試合
	昼休み		昼休み	
	ヌチャク 幼児年長の部	1試合	防具 小学5年生男子の部	7試合
	ヌチャク 小学2年生の部	1試合	防具 小学6年生男子の部	8試合
	ヌチャク 小学4年生の部	1試合		
	ヌチャク 小学5年生の部	3試合		
	ヌチャク 中学1年生の部	1試合		
	ヌチャク 一般の部	3試合		
	防具 高校・一般の部	10試合		
	Cコート		Dコート	
	形 小学1,2年生の部	6試合	形 小学3年生の部	10試合
	形 小学5年生の部	13試合	形 中学生の部	7試合
	昼休み		昼休み	
	防具 幼児年長男子の部	3試合	防具 小学2,3年生女子の部	3試合
	防具 小学2年生男子の部	1試合	防具 小学5,6年生女子の部	3試合
	防具 小学3年生男子の部	7試合	防具 中学3年生女子の部	1試合
	防具 小学4年生男子の部	5試合	防具 中学1年生男子の部	3試合
			防具 中学3年生男子の部	1試合
※形の団体戦は形部門終了後Aコートにて、 防具の団体戦は防具部門終了後にA,Bコートにて実施いたします。 ※試合の進行状況により試合順が変更となる場合がございます。 放送にて、次試合の部門をアナウンスさせていただきますのでご留意ください。				

※選手番号の小さい選手が赤。

幼児年長 男女混合 形の部

5名 4試合

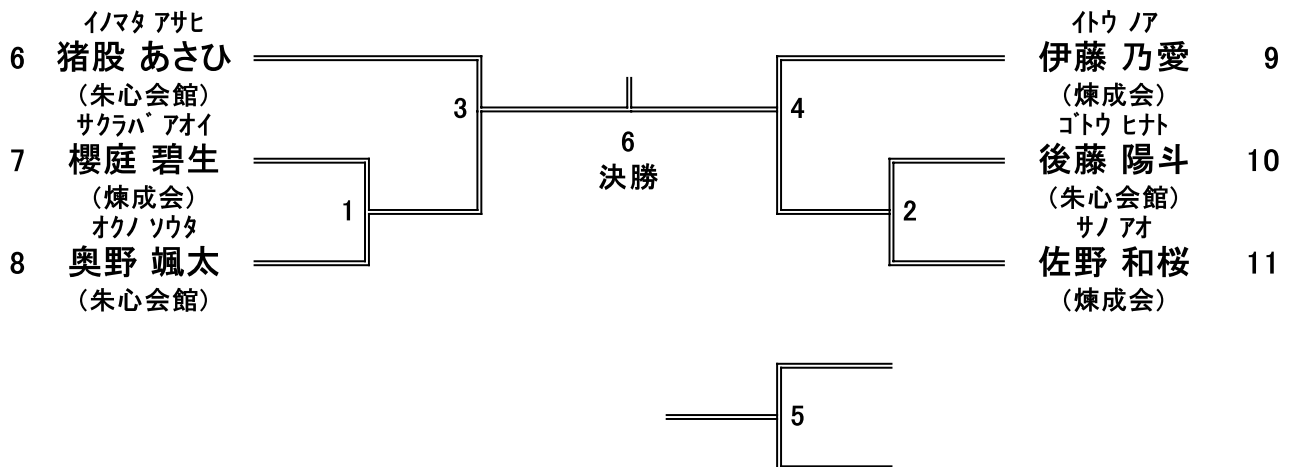
※第3試合より自由形。



小学1,2年生 男女混合 形の部

6名 6試合

※第3試合より自由形。

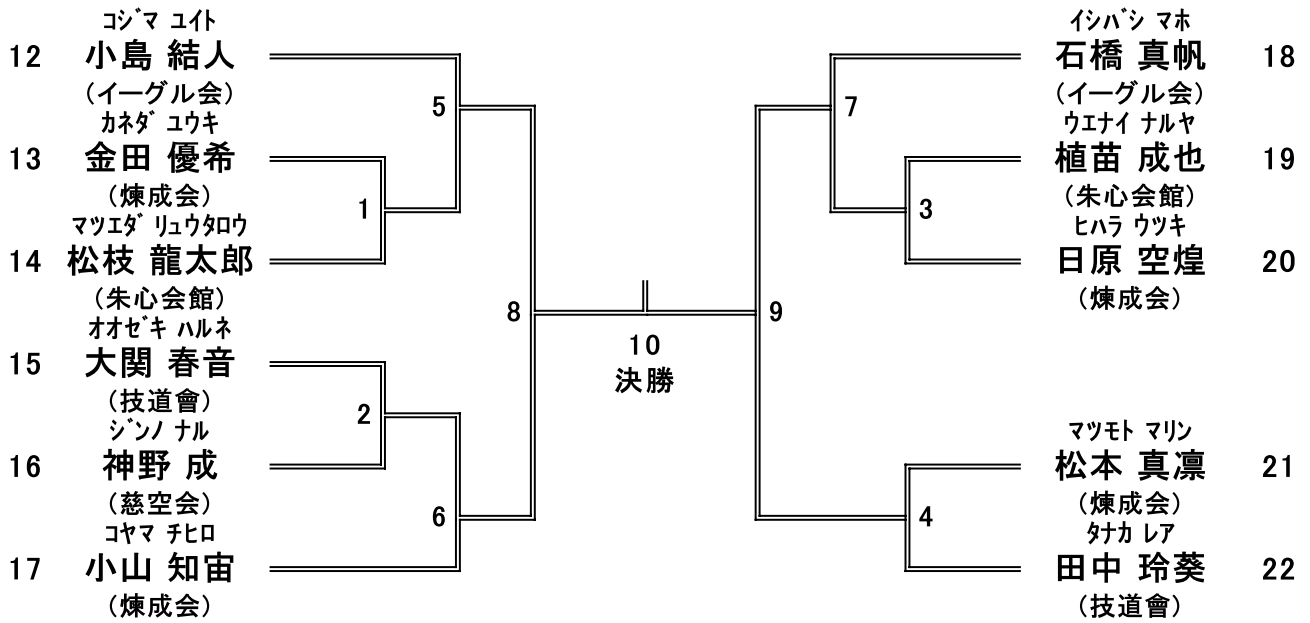


※選手番号の小さい選手が赤。

小学3年生 男女混合 形の部

11名 10試合

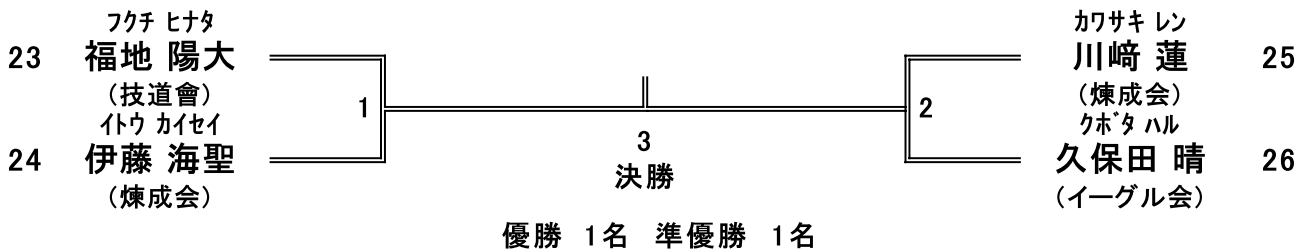
※第5試合より自由形。



小学4年生 男女混合 形の部

4名 3試合

※第3試合より自由形。

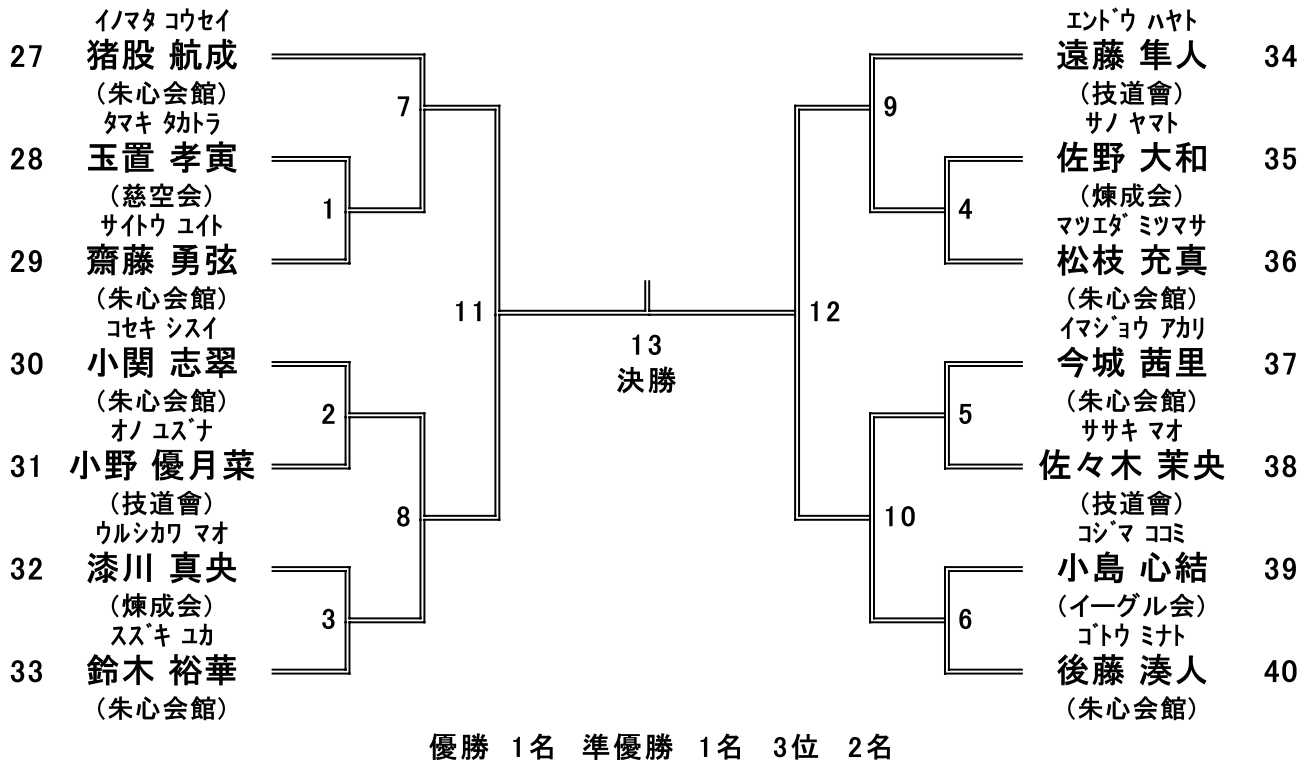


※選手番号の小さい選手が赤。

小学5年生 男女混合 形の部

14名 13試合

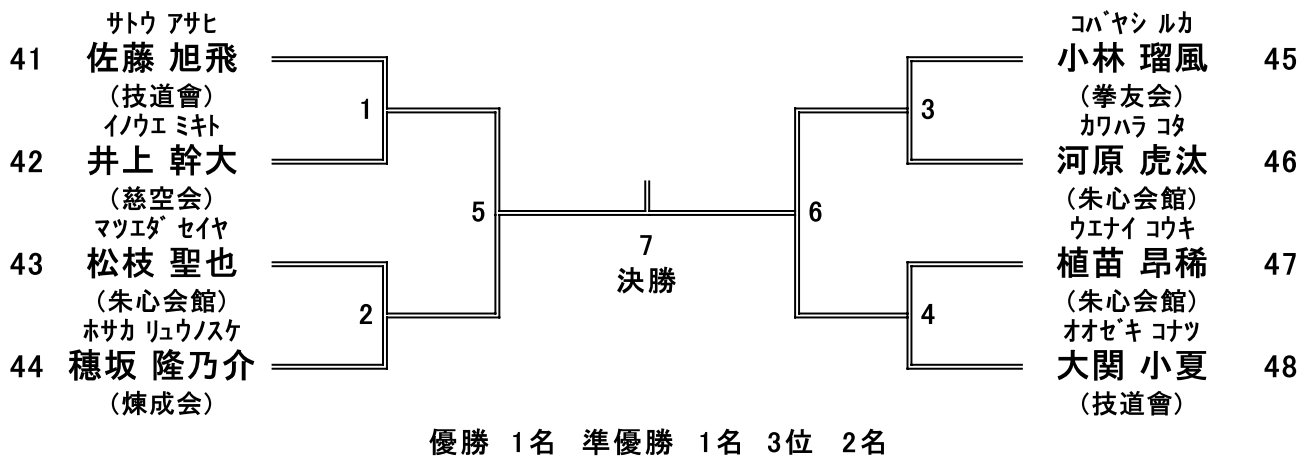
※第7試合より自由形。



小学6年生 男女混合 形の部

8名 7試合

※第5試合より自由形。

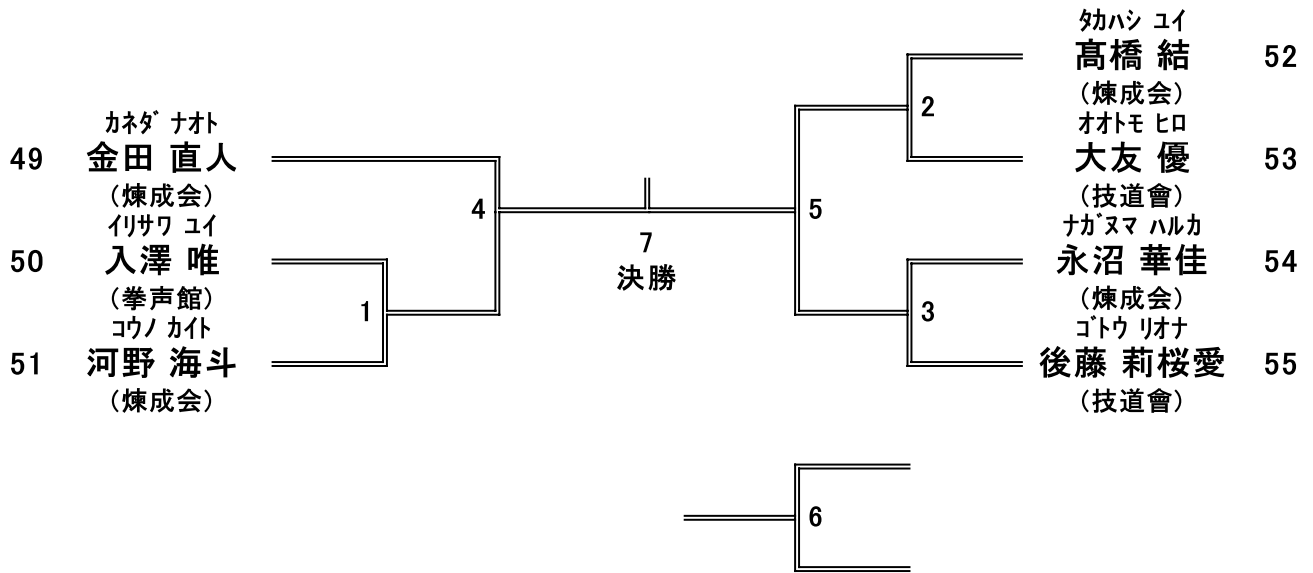


※選手番号の小さい選手が赤。

中学生 男女混合 形の部

7名 7試合

※第1試合より自由形。

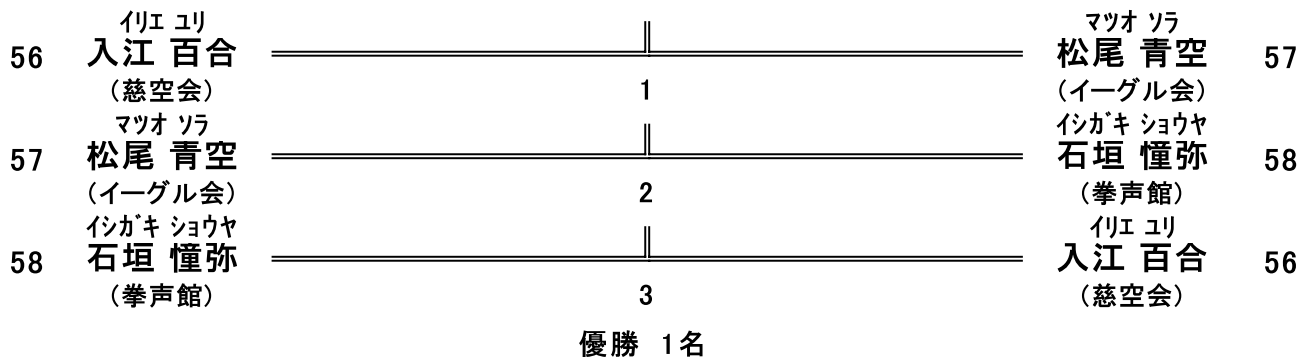


※左側の選手が赤。

高校生 男女混合 形の部

3名 3試合

※第1試合より自由形。



団体戦 形の部

4チーム

技道會	エンドウハヤト 遠藤 隼人	オオセキコナツ 大関 小夏	サトウアサヒ 佐藤 旭飛
朱心会館	マツエダ ミツマサ 松枝 充真	イノマタ コウセイ 猪股 航成	コセキ シスイ 小関 志翠
煉成会A	イマイズミ リン 今泉 凜	イトウ カイセイ 伊藤 海聖	ホサカ リュウノスケ 穂坂 隆乃介
煉成会B	カナダ ユウキ 金田 優希	ヒハラ ウツキ 日原 空煌	コヤマ チヒロ 小山 知宙

優勝 1チーム 準優勝 1チーム

※選手番号の小さい選手が赤。

幼児年長 男子 防具の部

4名 3試合

59	サイトウ カイト 齋藤 夏弦 (朱心会館)	1	3	2	幼サキ ユキト 高崎 悠紀斗 (煉成会)	61
60	カワサキ リョウ 川崎 涼 (煉成会)		決勝		ゴトウ アオト 後藤 蒼士 (朱心会館)	62
優勝 1名 準優勝 1名 3位 2名						

小学2年生 男子 防具の部

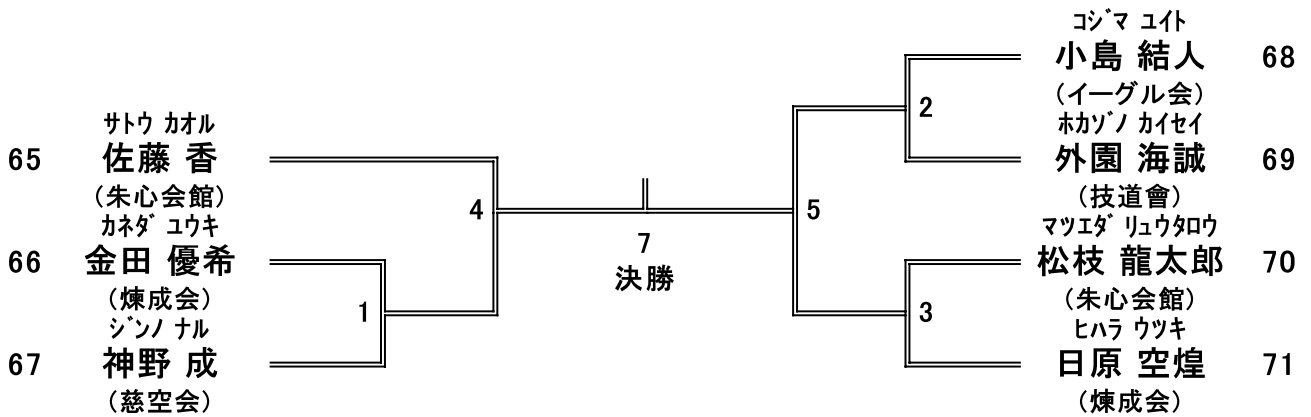
2名 1試合

63	オクノ ソウタ 奥野 颯太 (朱心会館)	1	ゴトウ ヒナト 後藤 陽斗 (朱心会館)	64
優勝 1名				

※選手番号の小さい選手が赤。

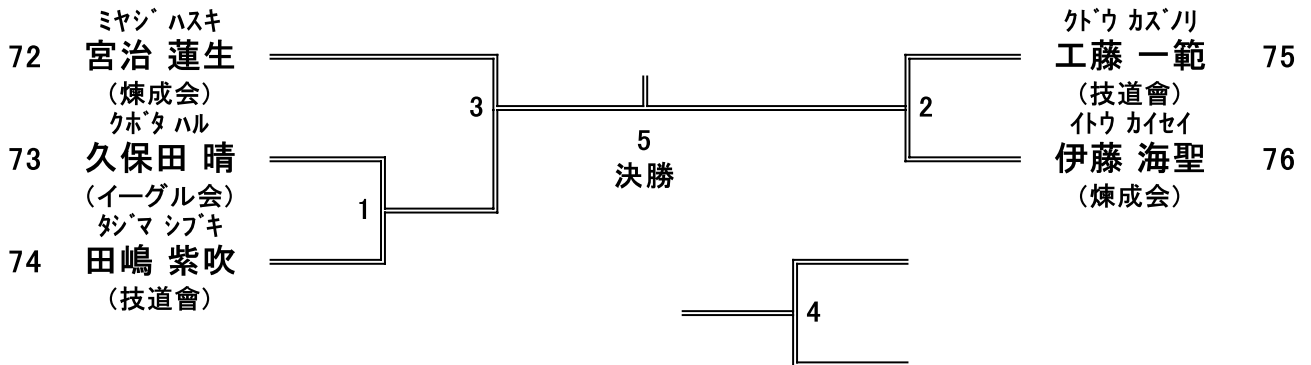
小学3年生 男子 防具の部

7名 7試合



小学4年生 男子 防具の部

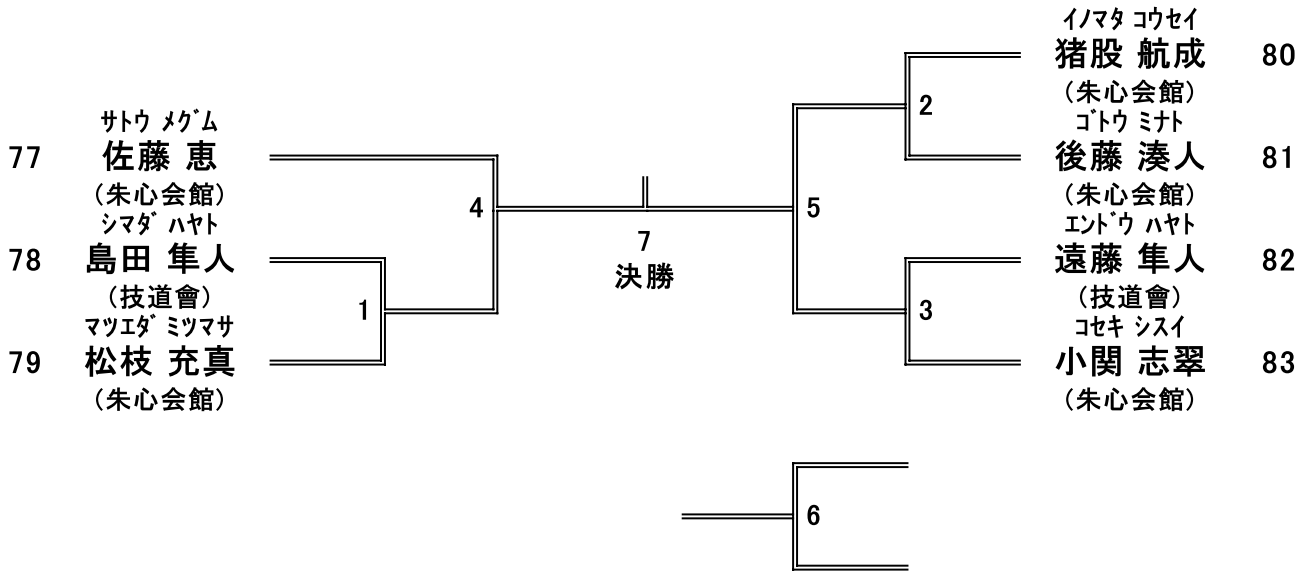
5名 5試合



※選手番号の小さい選手が赤。

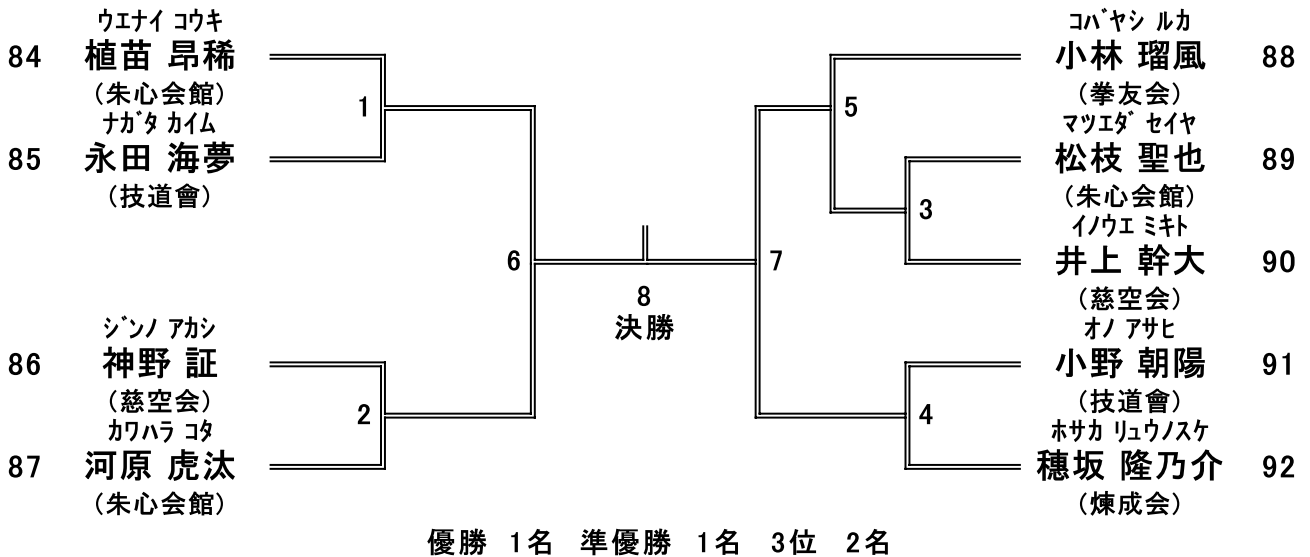
小学5年生 男子 防具の部

7名 7試合



小学6年生 男子 防具の部

9名 8試合



※選手番号の小さい選手が赤。

中学1年生 男子 防具の部

3名 3試合

93	タケウチ ユウマ 竹内 勇真 (技道會)	1	ホカゾノ ソラト 外園 空斗 (技道會)	94
94	ホカゾノ ソラト 外園 空斗 (技道會)	2	コノ カイト 河野 海斗 (煉成會)	95
95	コノ カイト 河野 海斗 (煉成會)	3	タケウチ ユウマ 竹内 勇真 (技道會)	93

優勝 1名

中学3年生 男子 防具の部

2名 1試合

96	オオトモ ヒロ 大友 優 (技道會)	1	当日参加	97
----	--------------------------	---	------	----

優勝 1名

高校・一般 男子 防具の部

11名 10試合

98	ミヤカワ ダイスケ 宮川 大介 (技道會)	5	マツオ ソラ 松尾 青空 (イーグル會)	104
99	ムトウ イフキ 武藤 生路 (朱心會館)	1	オノ セイヤ 小野 晟矢 (技道會)	105
100	ムラカミ ライト 村上 来翔 (技道會)	8	ヨネヤマ リュウキ 米山 隆樹 (五常塾)	106
101	ヨネヤマ ハヤテ 米山 疾風 (五常塾)	10 決勝		
102	オオセキ シノブ 大関 忍 (技道會)	2	キムラ ヒロシ 木村 浩 (圓明會春日部)	107
103	スキサキ ヒロト 杉崎 大飛 (イーグル會)	6	アサヌマ ダイナ 浅沼 奈那 (技道會)	108

優勝 1名 準優勝 1名 3位 2名

※選手番号の小さい選手が赤。

小学2,3年生 女子 防具の部

3名 3試合

109	イシバシ マホ 石橋 真帆 (イーグル会)		1		110	イノウエ イオリ 工藤 伊織 (技道會)
110	イノウエ イオリ 工藤 伊織 (技道會)		2		111	イノマタ アサヒ 猪股 あさひ (朱心会館)
111	イノマタ アサヒ 猪股 あさひ (朱心会館)		3		109	イシバシ マホ 石橋 真帆 (イーグル会)
優勝 1名						

小学5,6年生 女子 防具の部

3名 3試合

112	コジマ コミ 小島 心結 (イーグル会)		1		113	オオセキ コナツ 大関 小夏 (技道會)
113	オオセキ コナツ 大関 小夏 (技道會)		2		114	イマシヨウ アカリ 今城 茜里 (朱心会館)
114	イマシヨウ アカリ 今城 茜里 (朱心会館)		3		112	コジマ コミ 小島 心結 (イーグル会)
優勝 1名						

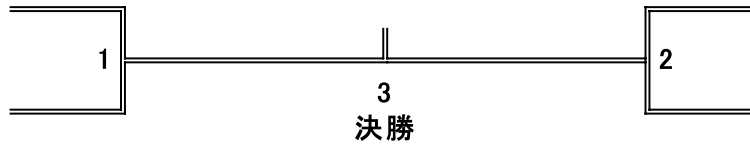
中学3年生 女子 防具の部

2名 1試合

115	イリサワ ユイ 入澤 唯 (拳声館)		1		116	当日参加
優勝 1名						

団体戦 防具の部

4チーム 3試合



優勝 1チーム 準優勝 1チーム

	先鋒 小1,2男子 又は小2,3女子	中堅 小3,4男子 又は小4,5女子	大将 小5,6男子 又は小6,中1女子
技道會	外ウイオリ 工藤 伊織	タジマシブキ 田嶋 紫吹	オノアサヒ 小野 朝陽
朱心会館A	オクノソウタ 奥野 颯太	サトウカオル 佐藤 香	サトウメグム 佐藤 恵
朱心会館B	ゴトウヒナト 後藤 陽斗	マツエダリュウタロウ 松枝 龍太郎	タマナハケニ 玉那覇 ケニ
煉成会	マツモトマリン 松本 真凜	ミヤジハスキ 宮治 蓮生	ホンダアイリ 本田 彩莉

※選手番号の小さい選手が赤。

幼児年長 ヌンチャクの部

2名 1試合

117	ウルシカワ カイト 漆川 凱斗 (煉成会)	1 優勝 1名	当日参加	118
-----	-----------------------------	------------	------	-----

小学2年生 ヌンチャクの部

2名 1試合

119	サクラバ アオイ 櫻庭 碧生 (煉成会)	1 優勝 1名	サノアオ 佐野 和桜 (煉成会)	120
-----	----------------------------	------------	------------------------	-----

小学4年生 ヌンチャクの部

2名 1試合

121	カワサキ レン 川崎 蓮 (煉成会)	1	優勝 1名	当日参加	122
-----	--------------------------	---	-------	------	-----

※選手番号の小さい選手が赤。

小学5年生 ヌンチャクの部

3名 3試合

123	サイトウ ユイト 齋藤 勇弦 (朱心会館)	1		サノ ヤマト 佐野 大和 (煉成会)	124
124	サノ ヤマト 佐野 大和 (煉成会)	2		ウルシカワ マオ 漆川 真央 (煉成会)	125
125	ウルシカワ マオ 漆川 真央 (煉成会)	3	優勝 1名	サイトウ ユイト 齋藤 勇弦 (朱心会館)	123

中学生 ヌンチャクの部

2名 1試合

126	カナダ ナオト 金田 直人 (煉成会)	1	優勝 1名	当日参加	127
-----	---------------------------	---	-------	------	-----

一般 ヌンチャクの部

3名 3試合

128	イワナガ ケンスケ 岩永 健介 (孤高のKEN)	1		コセキ ミズキ 小関 瑞葵 (朱心会館)	129
129	コセキ ミズキ 小関 瑞葵 (朱心会館)	2		ハルタ リョウ 春田 令	130
130	ハルタ リョウ 春田 令	3	優勝 1名	イワナガ ケンスケ 岩永 健介 (孤高のKEN)	128

※選手番号の小さい選手が赤。

一般 軟式武術の部

6名 5試合

